



Dainichiseika

2026年3月期第2四半期(中間期) 決算補足説明資料

彩りの、その先へ。

今日の未知は、未来への道

大日精化工業株式会社

2025年11月10日



Dainichiseika

2026年3月期第2四半期(中間期) 連結決算 連結損益計算書

売上高 | 自動車向けコンパウンド・着色剤は自動車メーカーの減産の影響が無くなり回復、ウレタン樹脂は採用車種の販売不振により低調に推移
液晶ディスプレイ向けは、顔料は前年並みに推移もコーティング剤は第2四半期以降低調に推移

営業利益 | 国内は販売数量の増加、販売価格の改定が進み増益、海外は中国華南・アメリカ現地法人が低調に推移

親会社株主に帰属する当期(中間)純利益 | 特別利益に投資有価証券売却益6億円を計上

単位:億円・切捨	2025年3月期 第2四半期(中間期) 実績	2026年3月期 第2四半期(中間期) 実績	増減 (対前期実績)	増減率 (対前期実績)	2026年3月期 第2四半期(中間期) 当初予想 (5月15日開示)	達成率
売上高*1	621	617	△4	△0.7%	642	96.1%
営業利益	34	41	6	18.1%	36	114.0%
経常利益	37	44	7	19.7%	42	106.9%
親会社株主に帰属する 当期(中間)純利益	80	37	△42	△53.1%	32	117.6%
EBITDA*2	58	66	7	12.9%	60	109.6%
研究開発費*3	5	5	-	-	-	-
海外売上高比率	27.0%	25.2%	△1.8%	-	-	-
1株当たり 当期(中間)純利益	467.67円	219.27円	△248.40円	-	186.47	-
為替レート	\$153.68円 €163.94円	\$146.16円 €164.11円	7.52円 円高 0.17円 円安	-	\$148.00円 €159.00円	-
ナフサ価格	77,950円	64,750円	△13,200円	-	67,000円	-

*1 「収益認識会計基準」適用により、売上高に含まれる有償受給材料を売上原価と相殺表示している金額 2025年3月期第2四半期(中間期) 196億円 2026年3月期第2四半期(中間期) 195億円

*2 EBITDA = 営業利益 + 減価償却費

*3 この他に既存製品の改良等で発生した技術関連の費用 2025年3月期第2四半期(中間期) 9億円 2026年3月期第2四半期(中間期) 8億円



Dainichiseika

2026年3月期第2四半期(中間期) 連結決算 セグメント別連結損益計算書

売上高 | 自動車向けコンパウンド・着色剤は自動車メーカーの減産の影響が無くなり回復、ウレタン樹脂は採用車種の販売不振により低調に推移
液晶ディスプレイ向けは、顔料は前年並みに推移もコーティング剤は第2四半期以降低調に推移

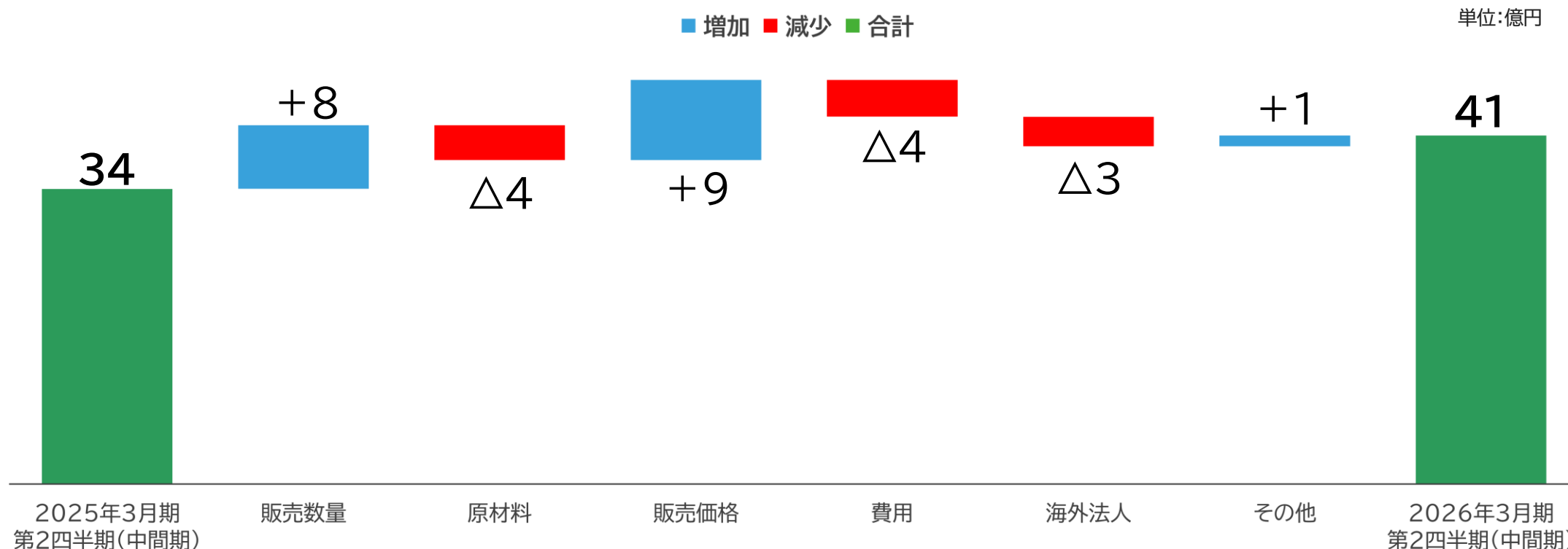
営業利益 | 国内は販売数量の増加、販売価格の改定が進み増益、海外は中国華南・アメリカ現地法人が低調に推移

親会社株主に帰属する当期(中間)純利益 | 特別利益に投資有価証券売却益6億円を計上

	2025年3月期 第2四半期(中間期) 実績	2026年3月期 第2四半期(中間期) 実績	増減 (対前期実績)	増減率(%) (対前期実績)	2026年3月期 第2四半期(中間期) 当初予想 (5月15日開示)	達成率
単位:億円・切捨						
カラー&ファンクショナル プロダクト	334	339	5	1.5%	351	96.9%
ポリマー&コーティング マテリアル	125	121	△4	△3.2%	127	95.8%
グラフィック&プリンティング マテリアル	160	155	△4	△3.1%	164	94.7%
売上高	621	617	△4	△0.7%	642	96.1%
カラー&ファンクショナル プロダクト	15	22	7	47.1%	15	147.3%
ポリマー&コーティング マテリアル	16	13	△3	△18.5%	17	80.8%
グラフィック&プリンティング マテリアル	2	5	2	74.6%	4	127.0%
営業利益	34	41	6	18.1%	36	114.0%
経常利益	37	44	7	19.7%	42	106.9%
親会社株主に帰属する当期(中間)純利益	80	37	△42	△53.1%	32	117.6%

2026年3月期第2四半期(中間期) 連結決算 連結営業利益の増減要因

- 販売数量** | 自動車向けコンパウンド・着色剤は自動車メーカーの減産の影響が無くなり回復、ウレタン樹脂は採用車種の販売不振により低調に推移
液晶ディスプレイ向けは、顔料は前年並みに推移もコーティング剤は第2四半期以降低調に推移
- 原材料・販売価格** | 販売価格は前期からの原材料の値上げ分を反映
- 費用** | 労務費及び設備投資による減価償却費の増加
- 海外法人** | 中国華南地区の現地法人、アメリカ現地法人が低調に推移

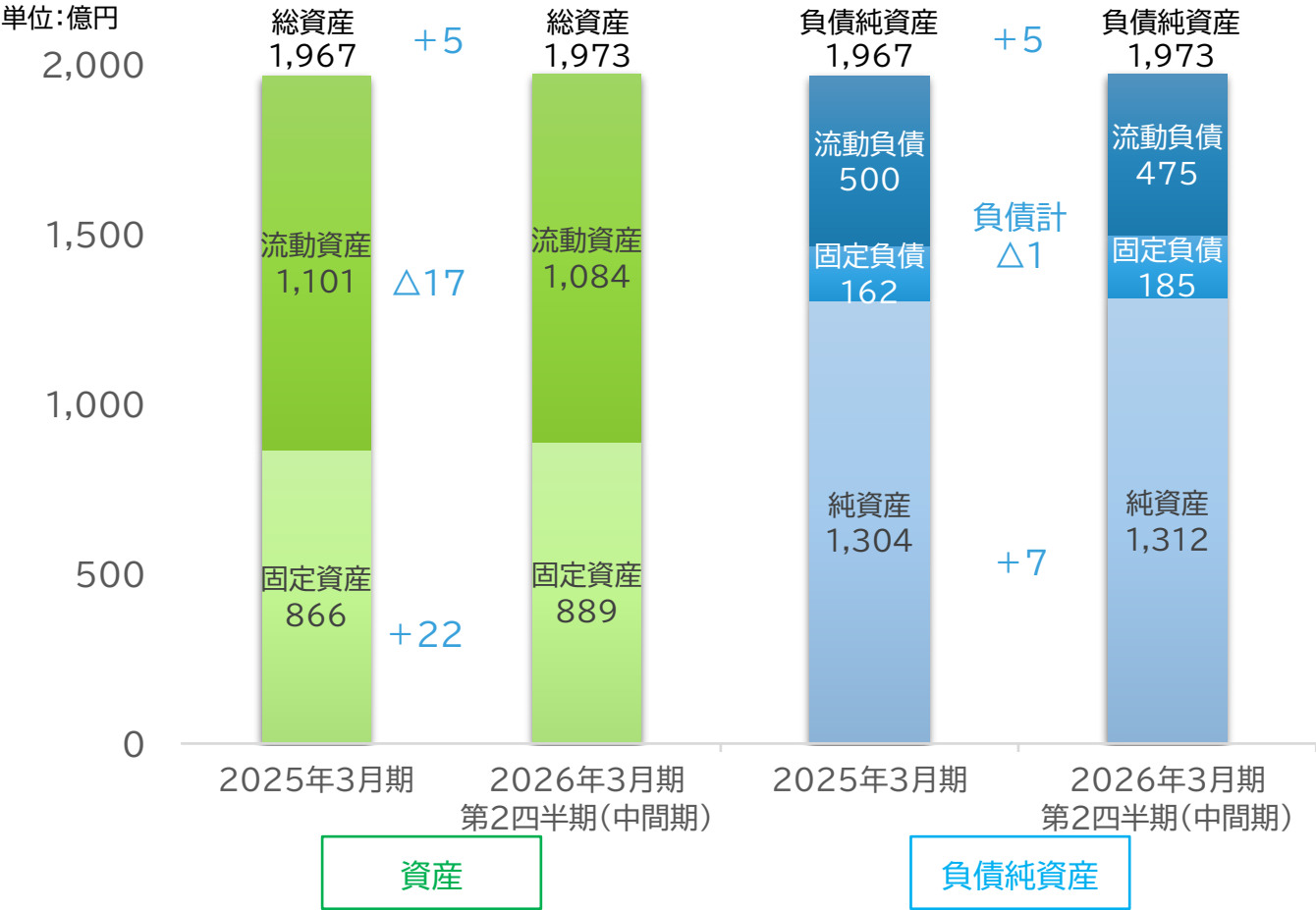


2026年3月期第2四半期(中間期) 連結決算 連結貸借対照表

資 産 | 総資産増:総資産微増:業績好調により「売掛金及び受取手形」、「棚卸資産」増加も、配当等により「現金及び預金」減少

負 債 | 負債微減:「支払手形及び買掛金」減少

純 資 産 | 純資産増:「利益剰余金」増加(当期純利益による増、配当金支払いにより減)も、「為替換算調整勘定」減少



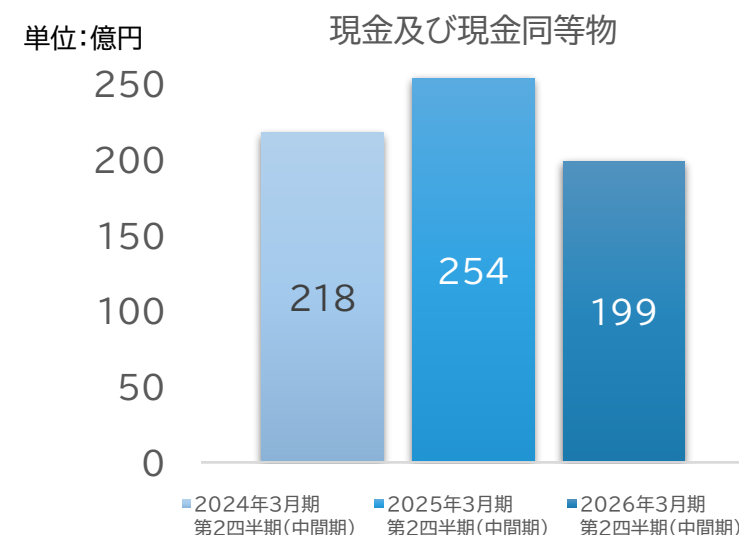
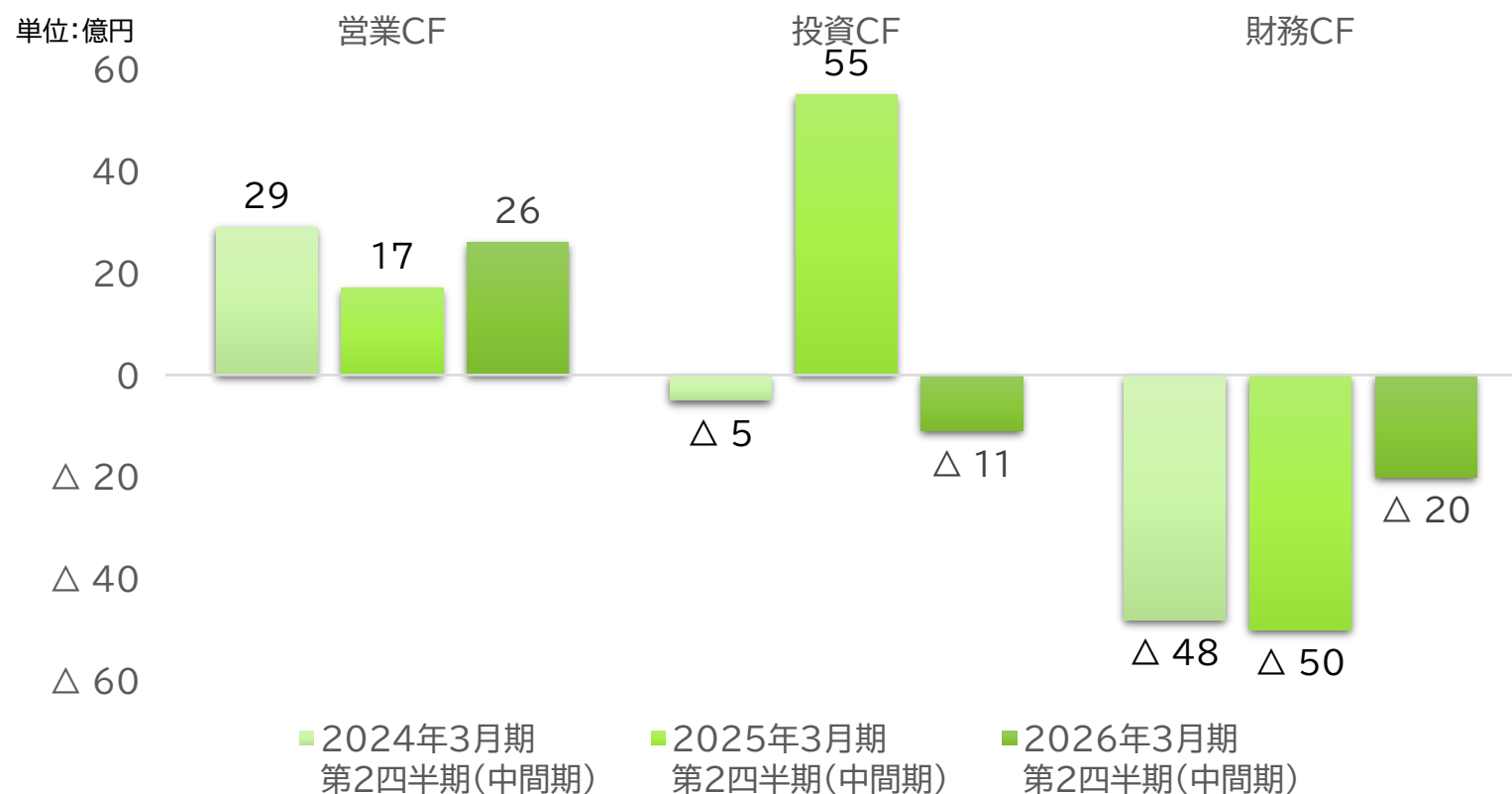
	2025年3月期	2026年3月期 第2四半期	増減
有利子負債	210億円	217億円	+ 7億円
DEレシオ	0.16	0.17	+0.01
自己資本比率	65.0%	65.4%	+0.4
1株当たり純資産額	7,459.16	7,554.71	+95.55

2026年3月期第2四半期(中間期) 連結決算 連結キャッシュ・フロー計算書

営業CF | 純資産減:「利益剰余金」増加(当期純利益による増、配当金支払いにより減)も、「為替換算調整勘定」減少

投資CF | 設備投資△32・投資有価証券の売却による収入+9・定期預金の払戻+11

財務CF | 借入金の増加+8・配当金支払い△15・自己株式の取得△11



配当政策

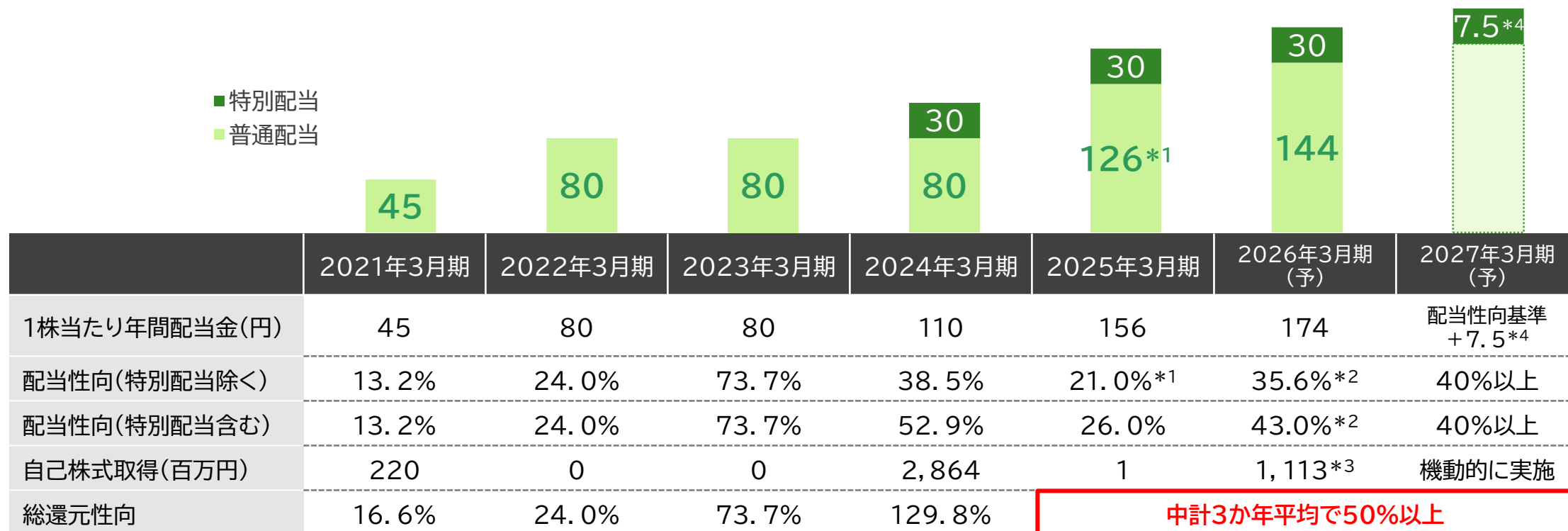
当社は、持続的な成長と中長期的な企業価値の向上の観点から、将来の事業展開、経営基盤の強化並びに内部留保の充実等の事項を総合的に勘案しつつ、株主各位への利益還元を重視した配当政策を継続的に実施することを基本方針としております。

株式分割

- 目的
 - ・ 当社株式の投資単位当たりの金額を引き下げることにより、より多くの投資家の皆さまが投資しやすい環境を整えることで、投資家層の拡大と当社株式の流動性の向上を図ること
- 比率
 - ・ 普通株式1株につき4株の割合
- 効力発生日
 - ・ 2026年4月1日(水)(予定)

配当方針

- 2026年3月期の中間配当金
 - ・ 1株当たり87円(普通配当72円+特別配当15円) * 1株当たり年間配当金(予想)174円(普通配当144円+特別配当30円)
- 中期経営計画期間3か年(2027年3月期まで)の株主還元方針(下線は株式分割による2027年3月期の影響を考慮したもの、実質的な変更は無し)
 - ・ 中計3か年平均の総還元性向50%以上を目指す
 - ・ 配当性向40%以上(特別配当を除く)
 - ・ ただし、1株当たり年間配当金の下限を100円(25円)とする(特別配当を除く)
 - ・ 特別配当を2027年3月期(2026年3月期までは1株当たり年間30円、2027年3月期においては7円50銭)まで実施
 - ・ 自己株式の取得を機動的に実施



*1 2025年3月期の普通配当126円は、親会社株主に帰属する当期純利益から特別配当の原資である旧川口製造事業所売却益(法人税控除後)を控除した金額に対して配当性向45%相当額となります。

*2 2026年3月期の1株当たり当期純利益予想404.22円に対する配当性向見込みとなります。

*3 2026年3月期第2四半期(中間期)までに取得した金額となります。

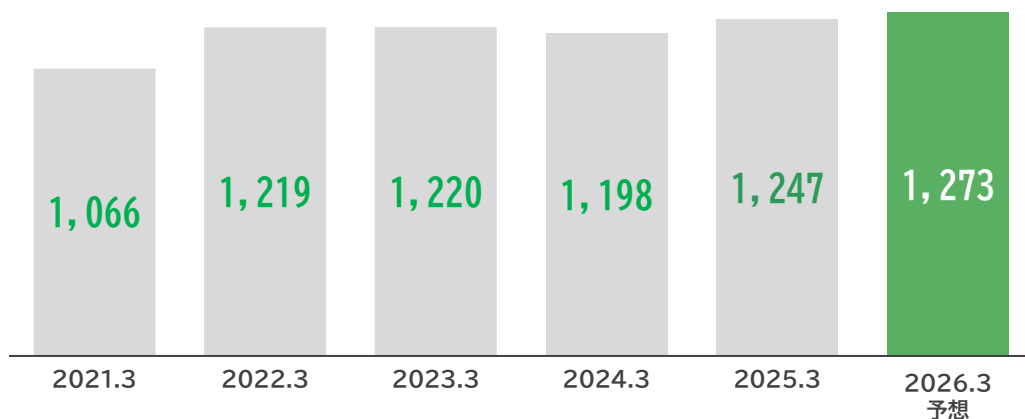
*4 株式分割の影響を考慮した金額となります。

連結業績推移

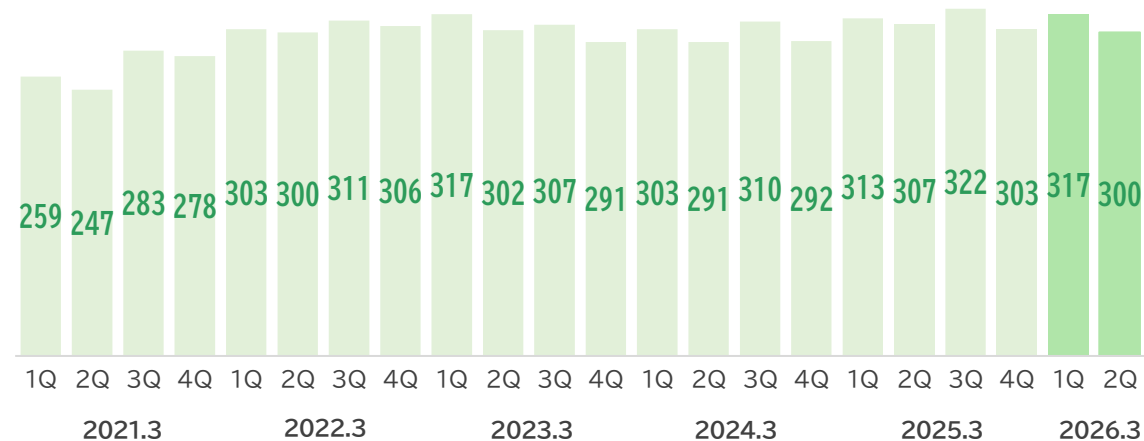


Dainichiseika

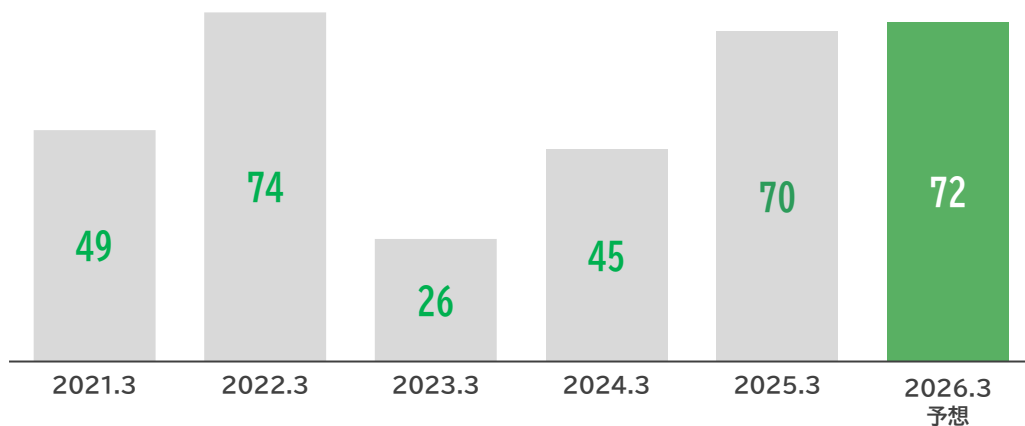
売上高・通期(単位:億円)



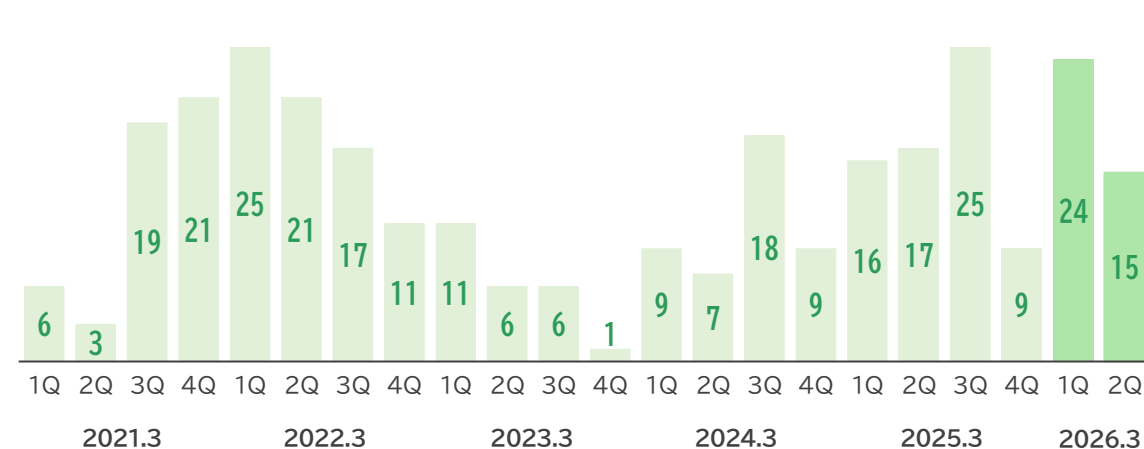
売上高・四半期(単位:億円)



営業利益・通期(単位:億円)



営業利益・四半期(単位:億円)



本資料の取り扱いについて

- 本資料に含まれる将来の見通しに関する記述等は、現時点における情報に基づき判断したものであり、経済動向及び市場環境や当社の関連する業界動向、その他内部・外部要因等により変動することがあります。従いまして、実際の業績が本資料に記載されている将来の見通しに関する記述等と異なるリスクや不確実性等がありますことを、予めご了承ください。
- 本資料に掲載されている情報に関して、当社は細心の注意を払っておりますが、掲載した情報に誤りがあった場合や、第三者によりデータの改ざん、データダウンロード等によって生じた障害等に関し、事由の如何を問わずに一切責任を負うものではありません。